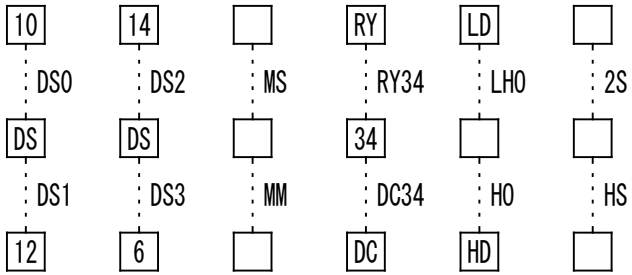

ジャンパ位置 プロット図 (MITSUMI D509V)
S=N/S

1. ジャンパ (ショートピン) の機能概要一覧表 (MITSUMI D509V)

ジャンパ	機能概要 (「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す)
DS0	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
DS2	端子 14 : DRIVE SELECT 2 入力
DS3	端子 6 : DRIVE SELECT 3 入力
RY34	端子 34 : READY 出力
DC34	端子 34 : DISK CHANGE 出力
H0	HIGH DENSITY 出力
LH0	HIGH DENSITY 出力を反転して扱う (通常 HIGH = 高密度だが、LOW = 高密度として扱う)
MS	スピンドルモータ起動条件。DRIVE SELECT で起動
MM	スピンドルモータ起動条件。MOTOR ON で起動
2S	ディスク回転数条件。300 rpm または360 rpm
HS	ディスク回転数条件。360 rpm 固定

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側 (34 ピン端子実装面) を上から見た、見下げ図として記載している。
FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。

工事名称 FDD 動作設定ジャンパ プロット
工 事
設計図

図面名称 ジャンパ設定表 (MITSUMI D509V)
縮尺 N / S

試運転の資料館
Library of Shiunten